

SDGs×横浜×IMDJ×テクノロジー

データがジャケットを着たら見えてくる新たなチャンスを探そう

■ ワークショップ概要

2018年、SDGs未来都市に選ばれた横浜。

横浜は人口減少や高齢化など、様々な課題を抱えており、前半の共創ワークショップではSDGsの観点とデジタルテクノロジーの活用を切り口に、横浜の課題解決策を考えるプロセスを体験いただきます。

また、後半の共創ラボでは、今後より複雑化・多様化する社会課題の解決や新しい価値創造に向け、オープンデータの利活用に関する手法を学び、どうすれば活動の持続可能性を確保し新たなチャンスをつかむことができるか、またそのためには何が必要かを全員で考えます。

開催日時：2019年11月21日（木曜日）14：00～18：00

開催場所：みなとみらいInnovation & Future Center

■ 共創ワークショップ：[SDGs×横浜×テクノロジー] ×IMDJ？

横浜市の
状況把握

行政がとらえている社会課題について「誰が」「どんなことに困っているのか」を考え、仮説をたてます。

テクノロジーを活用した
課題解決の
アイデアを考える

デジタルテクノロジーのアイデアを出せる富士通独自のカード「デジテクカード」を使用し、課題解決のアイデアを考えます。



■ 共創ラボ：横浜のオープンイノベーションのこれからの公民連携で考える！

横浜市

「横浜市、オープン・イノベーションのこれまでとこれから」

横浜市政策局共創推進課・係長 関口昌幸 様

東京大学

「データがジャケットを着たら見えてくる新たなチャンスを探そう」

東京大学工学系研究科・教授 大澤幸生 様

ダイアログ

「横浜のオープンイノベーションのこれからの公民連携で考える」

対話により、活動の持続可能性を確保するうえで何が必要か考える

■ SDGs×横浜×テクノロジー ワークショップ 受講申込書 2019/11/21

申込期限：開催日の前日まで ※下記Peatixよりお申し込みください

お申し込みサイト <https://peatix.com/event/1336965>

※ご本人確認のため、当日受付時に名刺をお渡しください。



※最少催行人数に満たない場合等、事情によりセミナーの開催が中止になる場合がございます。
※今回は通常の内容に特別ゲストをお迎えして30分延長してお届けします。申し込みサイトのイベント内容が異なりますがこちらにお申し込みください。

■ 会場案内



みなとみらいInnovation & Future Center
(みなとみらいIFC)

電話：045-222-4309 (SDGs担当)

住所：横浜市西区みなとみらい2-3-3
クイーンズタワーB棟9階

アクセス：

JR京浜東北線・根岸線 桜木町駅 徒歩15分
みなとみらい線 みなとみらい駅 徒歩5分

お問い合わせ：proj-minatomirai-ifc@ml.fsas.fujitsu.com

■ 関連イベントのご案内【SESSION I /SESSION II】 12月10日 (火) 14:00~17:30

SDGsとは何かを理解する場としてお気軽にご参加ください。

SESSION I

SDGs基礎コース

「SDGsを知る」

- ①SDGsを実際に読み概要を理解
- ②SDGsカードゲームを通して2030までの活動をシミュレーション



SESSION II

SDGs応用コース

「SDGsを自社活動と繋げる」

- ①横浜市の課題を自分事としてとらえ解決するための自社PJを創作する
- ②SDGsカードゲームを通してPJが社会に与える影響をシミュレーション



お問い合わせ先

株式会社富士通エフサス

〒220-6109 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワーB棟9階
お問い合わせ 045-222-4309 www.fujitsu.com/jp/fsas/